

令和2年度 学校評価集計表（自己評価）

白樺学園高等学校

十分に達成	4
概ね達成	3
やや不十分	2
不十分	1

分野	領域	評価項目	具体的方策	H28	H29	H30	R1	R2
学校運営	校務運営	1 学校運営方針の共通理解と協力的態勢の形成・実践。	校務運営委員会・各分掌・教科・学年会議は、目的を明確にして実施する。情報共有（ペーパー化）とICT機器を活用した（ペーパーレス化）。「チーム白樺」の組織力アップ。	3.1	2.9	2.5	2.3	2.6
	教員体制・働き方改革	2 教員の意識改革・サービスの遵守・適切な教員配置・実践的指導力の向上。	不祥事の未然防止、教員の服務規程遵守・職務意識の高揚を研修会や講習会等で図る。分掌業務内容や人員配置の見直し。部活動の在り方に関する方針の推進。	2.9	2.7	2.2	2.0	2.4
	学校改革	3 2020年教育改革を見据えた準備と取り組み。	学校教育目標の見直し、高大連携事業の推進。入試改革、新学習指導要領に向けた準備。	3.3	3.1	2.5	2.5	2.4
学習指導	授業方法	4 授業方法の工夫・改善による理解できる授業の展開。主体的・対話的で深い学びの実現。	学年教科会議や成績会議による相互評価、研修、研究を推進する。AL型授業を積極的に取り入れ、意欲と理解度の向上を図る。	3.0	2.8	2.7	2.4	2.3
	基礎学力	5 基礎学力の定着を重視し、到達度の低い生徒に対する適切な取り組みを行う。	クラス分析・生徒個々の掌握・ICT機器を活用した教育の推進。わかる喜びを与え、やる気を醸成。	2.7	2.6	2.6	2.4	2.3
進路指導	調査・面談	6 進路希望調査の実施、個人面談・三者面談による生徒理解と分析。	担任・進路担当により、希望調査を踏まえた面談で進路対策指導を行う。	2.8	3.0	3.1	3.0	2.8
	進路分析	7 就職先・進学先についての情報の蓄積と共有。	一人ひとりに適切な情報提供。企業訪問・大学訪問・受験報告等の情報分析を行い学年単位で情報を共有する。	2.8	3.0	3.0	3.0	2.8
	職業観育成	8 生徒の職業観・進路意識の育成。	各種セミナー、講習、インターンシップ等の取組の量的・質的向上を図る。	2.8	3.0	2.8	3.0	2.6
	推進力の強化	9 3年間を見据えた進路計画の設定と実施。推進力を発揮し各学年をリード。	進路に対する早期の意識づけと取り組み。(Enageed・ポートフォリオ・白樺力タリバ)	3.4	2.8	2.4	2.3	2.7
行事の充実	生徒会行事	10 自発的、自治的な組織活動の指導。	執行部と各委員会並びにHRとの連携、HR活動の活性化・仲間作りへ発展する行事の取組を行う。	2.9	2.6	2.6	2.2	2.4
	学校行事	11 愛校心・道徳心・社会性・公共性・安全性等を育む行事づくり。	目的・狙いに対して適切な手立てや工夫をこらした行事を追求する。	2.9	2.9	2.7	2.2	2.3
いじめ防止対策	方針の立案	12 いじめに対応する方針内容の確認ならびに見直し。	いじめ防止対策のための方針内容を適宜見直しを図り、それを教職員及び生徒・保護者に周知する。(HPに掲載)	3.2	3.4	3.0	3.0	3.0
	防止対策の組織化	13 いじめ防止対策委員会を中心とした組織的な取り組み。	いじめ認知の共通理解と情報共有により、未然防止・早期発見・早期解決を全教職員による組織的な取り組み。	2.7	3.2	3.0	2.9	2.8
	防止対策	14 教職員といじめ防止対策委員会との連携・情報収集の重視。調査の有効活用。	いじめ調査、QUTテストの定期的な調査実施と有効活用。防止対策を担う組織(防止対策委員会)の機能的な取り組み。	3.1	3.5	3.0	2.8	2.8
生徒指導	指導体制	15 全教員が方針のもとに、一貫性を持った指導体制。生徒・保護者との信頼関係の構築。	社会のルール・モラルを守る態度の育成に努め、全教員並びに学年団の組織力で一貫した指導を行う。(ぶれない指導)	2.4	2.5	2.5	2.2	2.3
	規範意識	16 実社会で通用する人間性の教育。挨拶の励行と、場面に応じた正しい言葉遣いの指導。	教員の意識改善(生徒との接し方)。挨拶・身だしなみ・遅刻防止等の全教員による日常的な生徒指導。問題行動を防止するための啓蒙。	2.4	2.5	2.5	2.1	2.2
	生活指導	17 校則に基づいた頭髪指導、服装指導、集団への帰属意識。	毎月の全校集会での頭髪服装検査へ向けての事前指導と事後指導の実施。	3.1	2.7	2.8	2.3	2.7

分野	領域	評価項目	具体的方策	H28	H29	H30	R1	R2
生徒指導	安全指導	18 登下校時の自転車運転マナーと盗難防止。ネット関連・薬物等の事故未然防止のための啓蒙。	交通安全指導、自転車の2重施錠の指導。青少年問題に関する特別講演の実施。危機管理意識の向上。(教室の施錠等)	2.7	2.8	2.4	2.2	2.6
	生徒支援	19 要支援委員会、教育相談室、家庭との連携、公的支援団体との連携、研修。	担任と要支援委員会との連携並びに生徒への支援対策と教育相談員による生徒支援。家庭連絡・訪問の実施。高生連・生指連等との連携・研修参加。	3.0	3.2	3.1	2.7	2.9
環境施設	保健・美化	20 学校の美化・衛生面の充実と生徒の健康。省エネ・エコの取組と生徒指導。	日常的な清掃活動での美化意識。厚生部・生徒会厚生委員会やPTA施設部を含め、HR単位での美化・衛生・エコに取り組む。	2.8	2.7	2.5	2.7	2.8
	施設・設備	21 学習環境の充実・施設・設備の点検・補充。学校バス路線拡充。	分掌・教科・担任での点検を行うと共に、生徒への公共心を養う。学校バス路線拡充による効果と影響力。図書室のリニューアルに向けた準備。	3.2	3.2	3.0	2.3	2.7
地域との連携	開かれた学校づくり	22 本校の校舎施設を地域に開放し、地域貢献に努める。	トレーニング室・体育館・グラウンドの運動施設、特別教室など依頼に応じて開放する。中学生対象の学び直し教室、女子サッカースクールへの取り組み。	3.4	3.3	3.2	3.2	2.7
	連携・協力	23 地域の教育行政、各種文化団体、ボランティア団体等との協力・連携。	芽室町・帯広市の教育行政や、地域の要請に対して可能なものは協力的に連携を図る。	3.3	3.1	3.2	3.0	3.0
	情報公開	24 本校の教育実践や成果をHPや広報誌等で積極的に発信する。	本校ホームページ・PTA便り・体文ニュース・各分掌からの通信の内容充実。	3.3	3.4	3.7	3.6	3.3
総体評価	実践目標	25 すべての生徒が楽しく有意義な高校生活を送ることができるように、親切・丁寧な指導と褒めて伸ばす教育を実践する。	教育目標を達成すべく、教職員がそれぞれの持ち場で工夫・努力する。	3.1	2.9	2.6	2.8	2.9
	学校評価	26 学校評価におけるPDCAマネジメントサイクルの機能化と情報公開。	自己・関係者・第三者による評価と課題を明確化し、次年度へつなぐ。評価結果を公開(HPを含む)する。	3.0	3.0	2.9	2.8	2.9
平均				3.0	3.0	2.9	2.6	2.7

※校長方針の【経営方針】

- ・学校評価(自己評価)の中で出された各意見について、それぞれ自ら解決策を考え、実践し、改善して行く。
- ・生徒達や保護者、さらに地域にとって必要とされる魅力ある学校を作って行く。

「学校評価(自己評価)・生徒ならびに保護者アンケートについて」

- ①学校評価項目、具体的方策、形式を含めた見直しが必要。
- ②学校評価(自己評価)での意見、次年度への課題の内容が管理職や教員間の不満を記述し、読んでも終わりとなっている。
- ③改善策・解決策や代案を記述し、それに基づき分掌・教科・学年等で検討し、一人一人が“改善”に取り組む事が大切である。(記述した内容に各々が責任を持つという事が大切。)
- ④Classiでも配信した、教員自己評価における次年度への課題一覧(先生達の意見)に記述された内容を謙虚に受け入れ、改善して行くことが生徒や保護者からの信頼、地域から必要とされる学校づくりにつながるのではないかと。
- ⑤生徒アンケート、保護者アンケート方法を従前のマークシート式からClassiを活用した方法に変更し、集計については時短、作業効率の向上がなされた。
- ⑥生徒・保護者アンケートは項目全般にわたり、十分に達成している。概ね達成しているという割合が多かった。次年度も同様な結果となるように更なる向上を目指し、取り組んで行きたい。
- ⑦回答率100%を目指したが、保護者の回答率が低く、担任の協力を得ながら積極的なアプローチが必要と考える。
- ⑧アンケート項目の見直しが必要。(コロナ禍における教育活動を含め)

十分に達成	4
概ね達成	3
やや不十分	2
不十分	1

分野	領域	評価項目	具体的方策	H28	H29	H30	R1	R2
学校運営	校務運営	1 学校運営方針の共通理解と協力的態勢の形成・実践。	校務運営委員会・各分掌・教科・学年会議は、目的を明確にして実施する。情報共有(ペーパー化)とICT機器を活用した(ペーパーレス化)。「チーム白樺」の組織力アップ。	3.3	3.5	3.3	2.7	3.0
	教員体制・働き方改革	2 教員の意識改革・サービスの遵守・適切な教員配置・実践的指導力の向上。	不祥事の未然防止、教員の服務規程遵守・職務意識の高揚を研修会や講習会等で図る。分掌業務内容や人員配置の見直し。部活動の在り方に関する方針の推進。	2.8	3.1	3.3	2.2	2.8
	学校改革	3 2020年教育改革を見据えた準備と取り組み。	学校教育目標の見直し、高大連携事業の推進。入試改革、新学習指導要領に向けた準備。	3.1	3.5	3.7	3.3	3.3
学習指導	授業方法	4 授業方法の工夫・改善による理解できる授業の展開。主体的・対話的で深い学びの実現。	学年教科会議や成績会議による相互評価、研修・研究を推進する。AL型授業を積極的に取り入れ、意欲と理解度の向上を図る。	2.6	3.3	3.5	3.0	2.9
	基礎学力	5 基礎学力の定着を重視し、到達度の低い生徒に対する親切な取り組みを行う。	クラス分析・生徒個々の掌握・ICT機器を活用した教育の推進。わかる喜びを与え、やる気を醸成。	2.6	3.3	3.8	3.0	2.9
進路指導	調査・面談	6 進路希望調査の実施、個人面談・三者面談による生徒理解と分析。	担任・進路担当により、希望調査を踏まえた面談で進路対策指導を行う。	3.5	3.5	3.3	3.2	2.9
	進路分析	7 就職先・進学先についての情報の蓄積と共有。	一人ひとりに適切な情報提供。企業訪問・大学訪問・受験報告等の情報分析を行い学年単位で情報を共有する。	3.3	3.5	3.7	3.5	3.0
	職業観育成	8 生徒の職業観・進路意識の育成。	各種セミナー、講習、インターンシップ等の取組の量的・質的向上を図る。	3.1	3.3	3.8	3.7	3.0
	推進力の強化	9 3年間を見据えた進路計画の設定と実施。推進力を発揮し各学年をリード。	進路に対する早期の意識づけと取り組み。(Enageed・ポートフォリオ・白樺力タリバ)	2.9	3.3	3.7	3.3	3.0
行事の充実	生徒会行事	10 自発的、自治的な組織活動の指導。	執行部と各委員会並びにHRとの連携、HR活動の活性化・仲間作りに発展する行事の取り組みを行う。	3.5	3.6	4.0	3.2	3.1
	学校行事	11 愛校心・道徳心・社会性・公共性・安全性等を育む行事づくり。	目的・狙いに対して適切な手立てや工夫をこらした行事を追求する。	3.5	3.5	3.8	3.2	2.8
いじめ防止対策	方針の立案	12 いじめに対応する方針内容の確認ならびに見直し。	いじめ防止対策のための方針内容を適宜見直しを図り、それを教職員及び生徒・保護者に周知する。(HPIに掲載)	3.8	3.8	3.8	3.7	3.4
	防止対策の組織化	13 いじめ防止対策委員会を中心とした組織的な取り組み。	いじめ認知の共通理解と情報共有により、未然防止・早期発見・早期解決を全教職員による組織的な取り組み。	3.5	3.6	3.8	3.5	3.3
	防止対策	14 教職員といじめ防止対策委員会との連携・情報収集の重視。調査の有効活用。	いじめ調査、QUテストの定期的な調査実施と有効活用。防止対策を担う組織(防止対策委員会)の機能的な取り組み。	3.4	3.6	3.7	3.3	3.1
生徒指導	指導体制	15 全教員が方針のもとに、一貫性を持った指導体制。生徒・保護者との信頼関係の構築。	社会のルール・モラルを守る態度の育成に努め、全教員並びに学年団の組織力で一貫した指導を行う。(ぶれない指導)	2.8	3.0	3.2	2.7	2.3
	規範意識	16 実社会で通用する人間性の教育。挨拶の励行と、場面に応じた正しい言葉遣いの指導。	教員の意識改善(生徒との接し方)。挨拶・身だしなみ・遅刻防止等の全教員による日常的な生徒指導。問題行動を防止するための啓蒙。	2.6	3.3	3.5	3.0	2.8
	生活指導	17 校則に基づいた頭髪指導、服装指導、集団への帰属意識。	毎月の全校集会での頭髪服装検査へ向けての事前指導と事後指導の実施。	3.1	3.3	4.0	3.2	3.0

分野	領域	評価項目	具体的方策	H28	H29	H30	R1	R2
生徒指導	安全指導	18 登下校時の自転車運転マナーと盗難防止。ネット関連・薬物等の事故未然防止のための啓蒙。	交通安全指導、自転車の2重施錠の指導。青少年問題に関する特別講演の実施。危機管理意識の向上。(教室の施錠等)	3.0	3.3	3.5	2.8	2.6
	生徒支援	19 要支援委員会、教育相談室、家庭との連携、公的支援団体との連携、研修。	担任と要支援委員会との連携並びに生徒への支援対策と教育相談員による生徒支援。家庭連絡・訪問の実施。高生連・生指連等との連携・研修参加。	3.0	3.3	3.8	3.8	3.1
環境施設	保健・美化	20 学校の美化・衛生面の充実と生徒の健康。省エネ・エコの取組と生徒指導。	日常的な清掃活動での美化意識。厚生部・生徒会厚生委員会やPTA施設部を含め、HR単位での美化・衛生・エコに取り組む。	3.3	3.5	3.5	3.3	3.1
	施設・設備	21 学習環境の充実・施設・設備の点検・補充。学校バス路線拡充。	分掌・教科・担任での点検を行うと共に、生徒への公共心を養う。学校バス路線拡充による効果と影響力。図書室のリニューアルに向けた準備。	3.3	3.6	3.7	3.5	3.5
地域との連携	開かれた学校づくり	22 本校の校舎施設を地域に開放し、地域貢献に努める。	トレーニング室・体育館・グラウンドの運動施設、特別教室など依頼に応じて開放する。中学生対象の学び直し教室、女子サッカースクールへの取り組み。	3.6	3.9	4.0	3.3	3.1
	連携・協力	23 地域の教育行政、各種文化団体、ボランティア団体等との協力・連携。	芽室町・帯広市の教育行政や、地域の要請に対して可能なものは協力的に連携を図る。	3.6	3.6	3.8	3.5	3.0
	情報公開	24 本校の教育実践や成果をHPや広報誌等で積極的に発信する。	本校ホームページ・PTA便り・体文ニュース・各分掌からの通信の内容充実。	3.8	3.9	4.0	4.0	3.8
総体評価	実践目標	25 すべての生徒が楽しく有意義な高校生活を送ることができるように、親切・丁寧な指導と褒めて伸ばす教育を実践する。	教育目標を達成すべく、教職員がそれぞれの持ち場で工夫・努力する。	3.1	3.3	3.5	2.8	3.1
	学校評価	26 学校評価におけるPDCAマネジメントサイクルの機能化と情報公開。	自己・関係者・第三者による評価と課題を明確化し、次年度へつなぐ。評価結果を公開(HPを含む)する。	3.1	3.4	3.8	3.3	3.1
平均				3.2	3.4	3.7	3.2	3.1

「学校関係者評価委員会」

- Q、コロナ禍のリモート授業などはどうだったのか。
 - A、Microsoft Teamsやzoomなどを活用して行った教員もいたが、苦手な教員は行えなかったものもある。また、家庭のネット環境の問題もあり、活用できた所とそうでない所の差があったことは事実。長期臨時休校時の学習については、プリント等による課題とリモート授業と併用する形で実施。
- 臨時休校時の課題等、コロナ禍で大変な状況の中、教員の皆様には感謝しております。
- コロナ禍での教育活動および対策は他校の状況もそうだが、生徒も教員も右往左往していた感じだった。非常に苦労したと思う。高校生だけではなく、大学生も大変。息子も大学で大変な思いをしている。
- Q、修学旅行に行けたのが救いだったと思う。国内に戻したのはコロナ禍か。
 - A、旅先での安全面や行程との関係で、国内に戻す判断をした。(昨年はマレーシア)「平和理解教育」をテーマに見学地を広島等を含め、国内とした。
- Q、(学校評価について)評価項目の中で、行事が実施できていない中でどのような評価をしていたのか。
 - A、実施できた行事もあったので、その中で判断して行った。
- コロナ禍において学校行事を「中止」するのは簡単。「できない」ではなく、「どうしたらできるのか」が大切。
- Q、今後の行事について、どのような考えを持っているか。
 - A、対策をきちんと行えば、コロナはもらってこないということがわかった。感染対策をきちんと行い、出来るだけ日常に戻していくことを第一に考えている。
- Q、受験で東京などに行っていた生徒の対応はどうだったのか。
 - A、集団での移動ではないので、出校停止にする対応はしなかった。修学旅行は経過観察するために2日間健康観察日を設けた。
- 充実したICT機器の導入がされているので、生徒にITパスポートなどを取らせてみて良いのではないか。他校の生徒を見ていると、ExcelやWordが使えない人もいる。白樺はせつかく教科の中で取り組んでいるので、面白いかもしれない。
- 学校でこれだけのバスを保有している事は他校には無い。十分なセールスポイントだと思う。
- 部活より学習が優先だというのは解るが、部活を「頑張りたい」と入学した生徒に偏見を持たないでほしい。

「第三者評価委員会」





- ・企業、職種によっては売り手市場である。募集を掛けても希望者が少ないという現状がある。
企業側の努力、働きかけも必要不可欠であるが、企業の詳細を知ってもらうという点で企業と高校との接点の場を多く作って頂きたい。(今年度はコロナ禍で難しかった現状があるが)
- ・高校生に求めることは、元気が良い、明るい性格、はきはきとしている等や生活面がきちんとしている事、特に採用試験時の面接では高校生は緊張している中、短い時間で自分をアピールすることが難しいと思うが、三年間継続的に取り組んできた事や打ち込んできたもの等、一つ何か強みがある事が大切である。
- ・帯広大谷短期大学においても学力は当然大切だが、それ以上に挨拶・笑顔・身だしなみ等を日常的に習慣化することによって、就職決定率もアップした。そのことからすると白樺は力を持った生徒が多いと感じる。
- ・特に町村の公務員試験は学力より人物を見る傾向が強くなっているように感じる。
地域や職種を限定せず、受験することが採用内定に繋がると思う。
- ・生徒は何かのきっかけや人との出会いにより伸びる力を持っているので、生徒を学校と地域で人材を育てていく事が大切である。
- ・国公立大学への合格者増を目指しているようだが、まずは生徒をその気にさせる働きかけや取り組みが重要である。
- ・白樺らしい進学・就職の仕方が有ると思うので分析し、強みを生かしながら取り組む事が望ましい。
- ・ICT機器をいち早く導入した高校。管内のどの高校よりコロナ禍において先進的な取り組みをしていると期待と注目をしていた。リモートによる授業があまり実施されなかった要因として教員のスキルの問題や家庭・寮や下宿のWi-Fi環境が影響しているようだが、比率的にはどちらの要因が大きかったのか。
比率からすると生徒側の環境から来るものが多い。(Wi-Fi環境、携帯電話のギガ数や料金の関係も含め)
- ・GIGAスクール構想の実現に向け、本校では来年度の新入生から一人一台端末に向け、タブレットを準備。
本校は寮生・下宿生が多いため、経営者や管理人にWi-Fi環境を整える事を要望している。
- ・通信環境問題は一高校単独だけではなく、芽室町と行政を含めた地域との連携・協力が必要ではないか。
- ・要望として芽室町の小中学校との連携事業ができれば良いと考えている。特に中学生との部活やクラブの活動を通じた連携を望む。
学校における働き方改革「北海道アクション・プラン」において部活動改革の一環として、休日の部活動を段階的に地域へ移行すること等の考え方が示された。それにより、土日が休みとなる事が多く、小中学生の活動の機会が減少している。
多くの部活が全国優勝や全道大会で活躍しているので、是非前向きに検討してほしい。
- ・高大接続事業がコロナの影響で今年度は何も実施できなかったが、今後も繋がりを持つことが大切なので継続して行きたい。
- ・イメチェンプロジェクトの取組が成功する事を期待している。
教員の熱意が生徒達にも伝わり、白樺学園の発展が地域の発展にも繋がる。

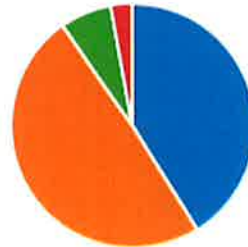
令和2年度 全学年生徒アンケート

4. 【学校運営】本校は生徒にどんな学校運営を目指そうとしているか示している。

[詳細](#)





 Insights

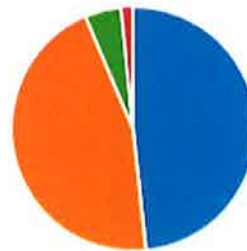
 十分達成している	161
 概ね達成している	192
 やや不十分	27
 不十分である	11



5. 【学校運営】本校の教職員は、学校の教育活動に関して適切に仕事をしている。





[詳細](#)

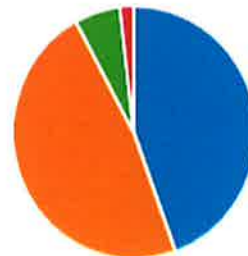
 十分達成している	189
 概ね達成している	177
 やや不十分	19
 不十分である	6



6. 【学校運営】本校は、学校改善に向けての課題を生徒に示しながら取り組んでいる。





[詳細](#)

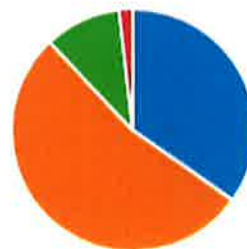
 十分達成している	174
 概ね達成している	186
 やや不十分	24
 不十分である	7



7. 【学習指導】本校の授業は丁寧で理解できる。

[詳細](#)

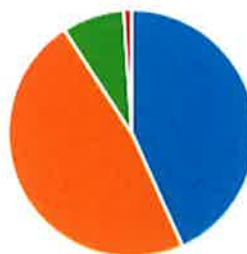
 十分達成している	136
 概ね達成している	208
 やや不十分	40
 不十分である	7



8. 【学習指導】本校の授業は基礎力を重視し補習などを含め、個々の生徒に配慮している。

[詳細](#)

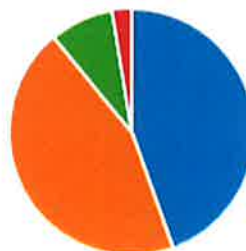
● 十分達成している	169
● 概ね達成している	186
● やや不十分	32
● 不十分である	4



9. 【学習指導】ICT機材を、わかりやすい授業と基礎学力定着のために効果的に使用している。

[詳細](#)

● 十分達成している	174
● 概ね達成している	174
● やや不十分	33
● 不十分である	10

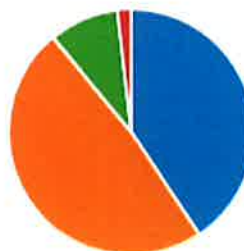


10. 【学習指導】各授業では、生徒が自分で考え、主体的に学ぶような環境を作り出している。

[詳細](#)

Insights

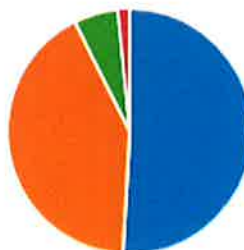
● 十分達成している	159
● 概ね達成している	189
● やや不十分	36
● 不十分である	7



11. 【進路指導】進路指導は個々の生徒の希望調査や個人面談を通して丁寧な指導をしている。

[詳細](#)

● 十分達成している	199
● 概ね達成している	163
● やや不十分	23
● 不十分である	6

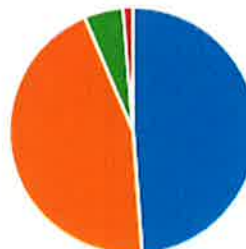


12. 【進路指導】就職・進学に関する生徒たちの希望に対して、適切な情報提供と指導が行われている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	191
● 概ね達成している	175
● やや不十分	20
● 不十分である	5

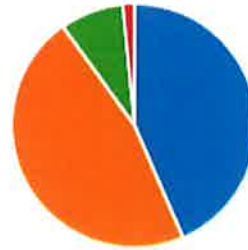


13. 【進路指導】 インターンシップ、親子進学・就職セミナー、夏期・冬期講習等で生徒の進路意識の育成を行っている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	170
● 概ね達成している	182
● やや不十分	33
● 不十分である	6

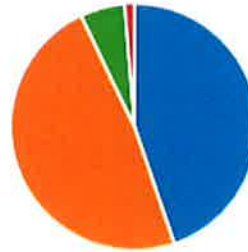


14. 【進路指導】 進路指導部が中心となり、学年進行に応じた、適切な指導計画が実行されている。

[詳細](#)

Insights

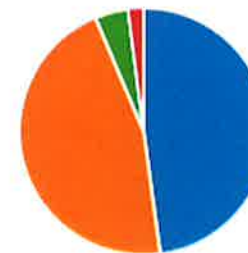
● 十分達成している	175
● 概ね達成している	188
● やや不十分	23
● 不十分である	5



15. 【行事の充実】 生徒会執行部と各クラスの連携で、HR活動や生徒会行事が主体的に行われている。

[詳細](#)

● 十分達成している	187
● 概ね達成している	179
● やや不十分	17
● 不十分である	8

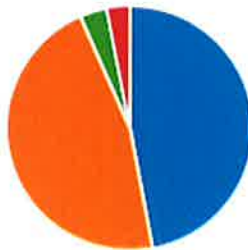


16. 【行事の充実】 入学・卒業式、宿泊研修、各種集会を通じ、白樺生としての誇りや愛校心が育っている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	184
● 概ね達成している	181
● やや不十分	14
● 不十分である	12

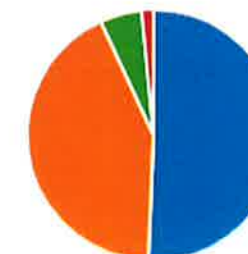


17. 【いじめ防止対策】 本校は、いじめに対する対応方針を生徒・保護者にきちんと示している。

[詳細](#)

Insights





● 十分達成している	198
● 概ね達成している	166
● やや不十分	21
● 不十分である	6

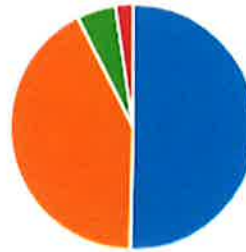


18. 【いじめ防止対策】本校は、いじめ防止に対して担任だけに任せず組織的に取り組んでいる。

[詳細](#)





 Insights

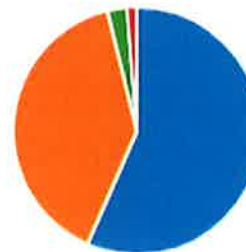
 十分達成している	197
 概ね達成している	165
 やや不十分	20
 不十分である	9



19. 【いじめ防止対策】本校は、いじめ防止の取り組みとしてアンケートやその他の取り組みを定期的に行っている。

[詳細](#)





 十分達成している	221
 概ね達成している	155
 やや不十分	10
 不十分である	5

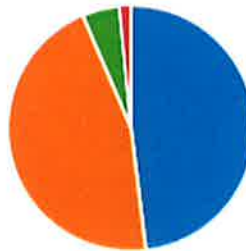


20. 【生徒指導】本校は、生徒指導を全教員で一貫性を持って行っている。

[詳細](#)

 Insights





 十分達成している	188
 概ね達成している	178
 やや不十分	19
 不十分である	6

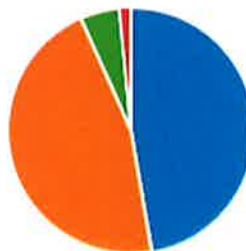


21. 【生徒指導】社会人になるための規則やモラルを遵守する態度や、場面に応じた適切な言葉遣い等を重視した指導をしている。

[詳細](#)





 Insights

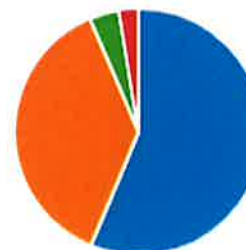
 十分達成している	185
 概ね達成している	180
 やや不十分	20
 不十分である	6



22. 【生徒指導】服装指導・頭髪指導を全校集会の前後に適切に指導している。

[詳細](#)

 十分達成している	220
 概ね達成している	146
 やや不十分	15
 不十分である	10

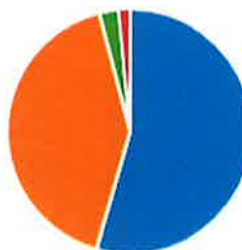


23. 【生徒指導】交通安全指導、自転車の自己管理の指導、青少年問題（薬物乱用・携帯電話等）に関する指導を適切に実施している。

[詳細](#)

 Insights

● 十分達成している	213
● 概ね達成している	162
● やや不十分	10
● 不十分である	6

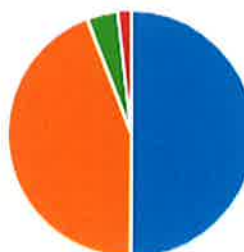


24. 【生徒指導】HR担任や副担任との相談・教育相談室・家庭との連携等を活用し、学校生活における生徒の悩み等の支援が行われている。

[詳細](#)

 Insights

● 十分達成している	196
● 概ね達成している	172
● やや不十分	16
● 不十分である	7

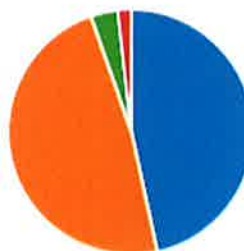


25. 【環境施設】本校は、PTA・学級等、学校全体で学校環境の美化・衛生・エコに取り組んでいる。

[詳細](#)

 Insights

● 十分達成している	182
● 概ね達成している	188
● やや不十分	14
● 不十分である	7

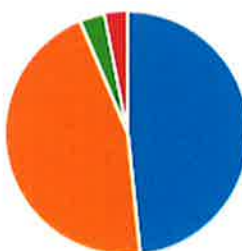


26. 【環境施設】本校は、施設・設備の充実及び点検・補充を行うとともに、生徒の公共心を養っている。

[詳細](#)

 Insights

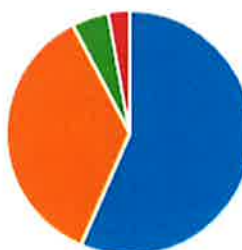
● 十分達成している	189
● 概ね達成している	177
● やや不十分	13
● 不十分である	12



27. 【環境施設】登下校バスの運行により、登下校が便利になった。

[詳細](#)

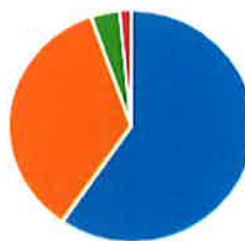
● 十分達成している	221
● 概ね達成している	140
● やや不十分	19
● 不十分である	11



28. 【環境施設】トレーニング室は、充実したトレーニングが可能な器具が揃っている。

[詳細](#)

● 十分達成している	233
● 概ね達成している	137
● やや不十分	15
● 不十分である	6

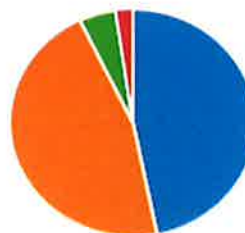


29. 【地域との連携】本校の校舎・施設は地域の人たちにも親しまれ活用されている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	183
● 概ね達成している	180
● やや不十分	19
● 不十分である	9

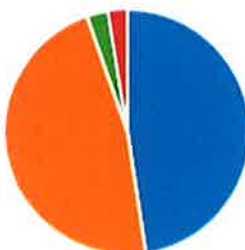


30. 【地域との連携】本校は、芽室町・帯広市の教育行政や地域と連携し教育・文化活動を行っている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	186
● 概ね達成している	184
● やや不十分	11
● 不十分である	10

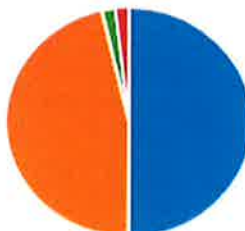


31. 【地域との連携】本校は、ホームページ、学園便り、PTA便りその他の広報物を活用し、教育方針やその実践内容を発信している。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	196
● 概ね達成している	181
● やや不十分	7
● 不十分である	7

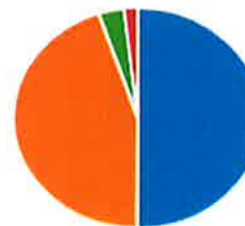


32. 【総体評価】生徒たちは親切な教育のもとで、楽しく魅力のある学校生活を過ごしている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	196
● 概ね達成している	175
● やや不十分	13
● 不十分である	7

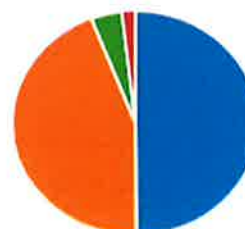


33. 【総体評価】本校は継続的に改革の取り組みを行っている。

[詳細](#)

Insights

● 十分達成している	195
● 概ね達成している	173
● やや不十分	16
● 不十分である	7

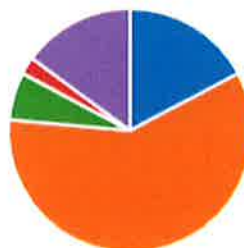


令和2年度 全学年保護者アンケート

4. 【学校運営】本校は生徒にどんな学校運営を目指そうとしているか示している。

詳細

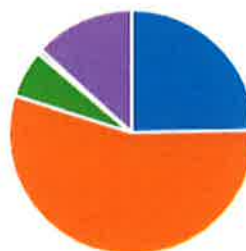
● 十分達成している	30
● 概ね達成している	103
● やや不十分	11
● 不十分である	4
● わからない	26



5. 【学校運営】本校の教職員は、学校の教育活動に関して適切に仕事をしている。

詳細

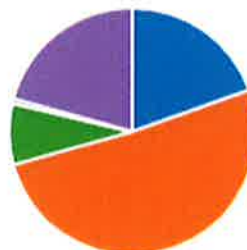
● 十分達成している	43
● 概ね達成している	96
● やや不十分	11
● 不十分である	1
● わからない	23



6. 【学校運営】本校は、学校改善に向けての課題を生徒に示しながら取り組んでいる。

詳細

● 十分達成している	34
● 概ね達成している	89
● やや不十分	14
● 不十分である	1
● わからない	36



7. 【学習指導】本校の授業は丁寧に理解できる。

詳細

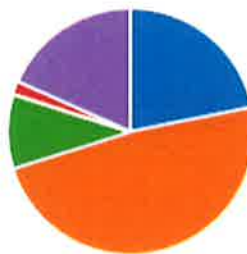
● 十分達成している	31
● 概ね達成している	80
● やや不十分	20
● 不十分である	3
● わからない	40



8. 【学習指導】本校の授業は基礎力を重視し補習などを含め、個々の生徒に配慮している。

[詳細](#)

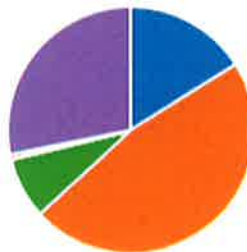
● 十分達成している	38
● 概ね達成している	84
● やや不十分	17
● 不十分である	3
● わからない	32



9. 【学習指導】ICT機材を、わかりやすい授業と基礎学力定着のために効果的に使用している。

[詳細](#)

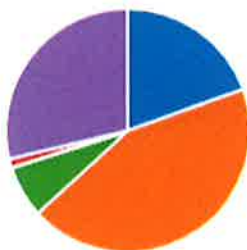
● 十分達成している	28
● 概ね達成している	82
● やや不十分	14
● 不十分である	1
● わからない	49



10. 【学習指導】各授業では、生徒が自分で考え、主体的に学ぶような環境を作り出している。

[詳細](#)

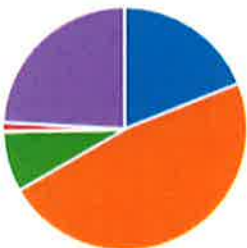
● 十分達成している	34
● 概ね達成している	76
● やや不十分	12
● 不十分である	2
● わからない	50



11. 【進路指導】進路指導は個々の生徒の希望調査や個人面談を通して丁寧な指導をしている。

[詳細](#)

● 十分達成している	33
● 概ね達成している	83
● やや不十分	14
● 不十分である	2
● わからない	42



12. 【進路指導】就職・進学に関する生徒たちの希望に対して、適切な情報提供と指導が行われている。

[詳細](#)

Insights

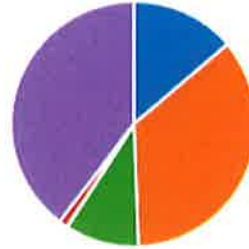
● 十分達成している	29
● 概ね達成している	75
● やや不十分	18
● 不十分である	1
● わからない	51



13. 【進路指導】インターンシップ、親子進学・就職セミナー、夏期・冬期講習等で生徒の進路意識の育成を行っている。

[詳細](#)

● 十分達成している	24
● 概ね達成している	62
● やや不十分	17
● 不十分である	2
● わからない	69

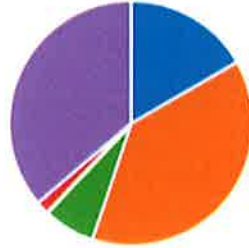


14. 【進路指導】進路指導部が中心となり、学年進行に応じた、適切な指導計画が実行されている。

[詳細](#)

💡 Insights

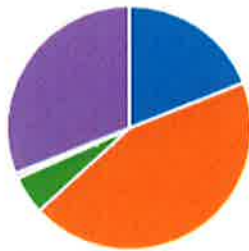
● 十分達成している	29
● 概ね達成している	67
● やや不十分	12
● 不十分である	3
● わからない	63



15. 【行事の充実】生徒会執行部と各クラスの連携で、HR活動や生徒会行事が主体的に行われている。

[詳細](#)

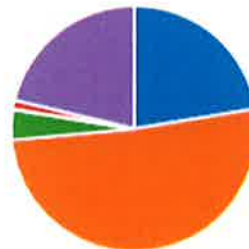
● 十分達成している	33
● 概ね達成している	77
● やや不十分	9
● 不十分である	1
● わからない	54



16. 【行事の充実】入学・卒業式、宿泊研修、各種集会を通じ、白樺生としての誇りや愛校心が育っている。

[詳細](#)

● 十分達成している	39
● 概ね達成している	89
● やや不十分	7
● 不十分である	2
● わからない	37



17. 【いじめ防止対策】本校は、いじめに対する対応方針を生徒・保護者にきちんと示している。

[詳細](#)

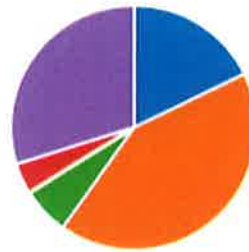
● 十分達成している	32
● 概ね達成している	80
● やや不十分	14
● 不十分である	10
● わからない	38



18. 【いじめ防止対策】本校は、いじめ防止に対して担任だけに任せず組織的に取り組んでいる。

[詳細](#)  Insights

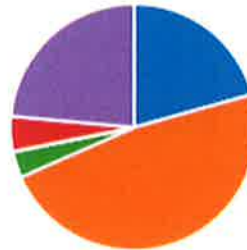
● 十分達成している	31
● 概ね達成している	73
● やや不十分	11
● 不十分である	7
● わからない	52



19. 【いじめ防止対策】本校は、いじめ防止の取り組みとしてアンケートやその他の取り組みを定期的に行っている。

[詳細](#)

● 十分達成している	36
● 概ね達成している	83
● やや不十分	6
● 不十分である	8
● わからない	41



20. 【生徒指導】本校は、生徒指導を全教員で一貫性を持って行っている。

[詳細](#)

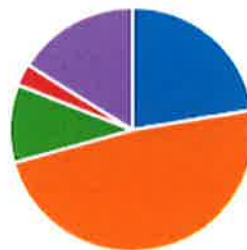
● 十分達成している	36
● 概ね達成している	77
● やや不十分	15
● 不十分である	6
● わからない	40



21. 【生徒指導】社会人になるための規則やモラルを遵守する態度や、場面に応じた適切な言葉遣い等を重視した指導をしている。

[詳細](#)

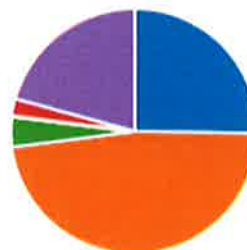
● 十分達成している	39
● 概ね達成している	84
● やや不十分	18
● 不十分である	5
● わからない	28



22. 【生徒指導】服装指導・頭髪指導を全校集会の前後に適切に指導している。

[詳細](#)

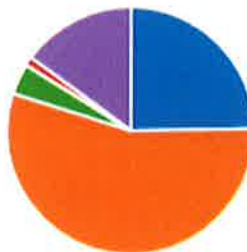
● 十分達成している	44
● 概ね達成している	83
● やや不十分	7
● 不十分である	4
● わからない	36



23. 【生徒指導】交通安全指導、自転車の自己管理の指導、青少年問題（薬物乱用・携帯電話等）に関する指導を適切に実施している。

[詳細](#)

● 十分達成している	43
● 概ね達成している	96
● やや不十分	7
● 不十分である	2
● わからない	26



24. 【生徒指導】HR担任や副担任との相談・教育相談室・家庭との連携等を活用し、学校生活における生徒の悩み等の支援が行われている。

[詳細](#)

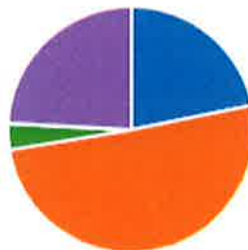
● 十分達成している	29
● 概ね達成している	75
● やや不十分	13
● 不十分である	7
● わからない	50



25. 【環境施設】本校は、PTA・学級等、学校全体で学校環境の美化・衛生・エコに取り組んでいる。

[詳細](#)

● 十分達成している	38
● 概ね達成している	88
● やや不十分	6
● 不十分である	0
● わからない	42



26. 【環境施設】本校は、施設・設備の充実及び点検・補充を行うとともに、生徒の公共心を養っている。

[詳細](#)

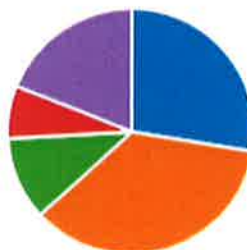
● 十分達成している	36
● 概ね達成している	80
● やや不十分	9
● 不十分である	4
● わからない	45



27. 【環境施設】登下校バスの運行により、登下校が便利になった。

[詳細](#)

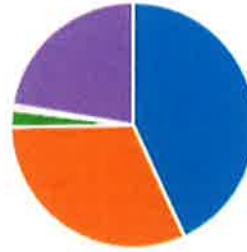
● 十分達成している	48
● 概ね達成している	62
● やや不十分	19
● 不十分である	12
● わからない	33



28. 【環境施設】トレーニング室は、充実したトレーニングが可能な器具が揃っている。

詳細

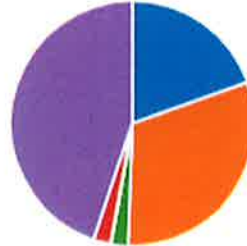
● 十分達成している	75
● 概ね達成している	55
● やや不十分	4
● 不十分である	1
● わからない	39



29. 【地域との連携】本校の校舎・施設は地域の人たちにも親しまれ活用されている。

詳細

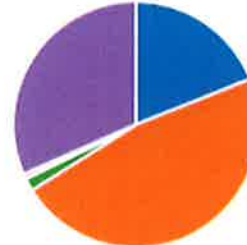
● 十分達成している	34
● 概ね達成している	54
● やや不十分	4
● 不十分である	4
● わからない	78



30. 【地域との連携】本校は、芽室町・帯広市の教育行政や地域と連携し教育・文化活動を行っている。

詳細

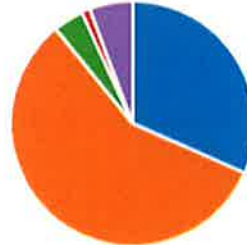
● 十分達成している	33
● 概ね達成している	82
● やや不十分	3
● 不十分である	1
● わからない	55



31. 【地域との連携】本校は、ホームページ、学園便り、PTA便りその他の広報物を活用し、教育方針やその実践内容を発信している。

詳細

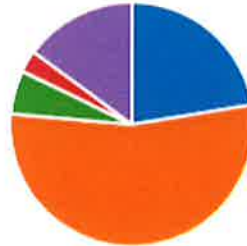
● 十分達成している	55
● 概ね達成している	100
● やや不十分	7
● 不十分である	2
● わからない	10



32. 【総体評価】生徒たちは親切的な教育のもとで、楽しく魅力のある学校生活を過ごしている。

詳細

● 十分達成している	39
● 概ね達成している	94
● やや不十分	10
● 不十分である	5
● わからない	26



33. 【総体評価】本校は継続的に改革の取り組みを行っている。

詳細

● 十分達成している	33
● 概ね達成している	77
● やや不十分	10
● 不十分である	1
● わからない	53

